

平成25年9月13日
危険物保安技術協会

ガソリン携行缶の使用上の注意事項に関する検討会の結果概要

平成25年9月12日、危険物保安技術協会（以下「KHK」という。）において実施した標記検討会において、下記のことを推進することとなりましたので、検討結果概要として公表します。

記

1 ガソリン携行缶ユーザーが特に注意すべき事項等について

現在、ガソリン携行缶の試験確認を受けている製造業者及び輸入業者（全12事業者）がガソリン携行缶本体にシールを貼付して表示している注意事項の内容及び福知山市の花火事故の状況等を考慮し、ユーザーが特に注意すべき事項は、次の注意事項（例）の内容とする。

また、注意事項（例）の内容を表示する場所は、概ねガソリン携行缶本体の注油口付近でユーザーに目立つ場所とする。

【注意事項】（例）

- ★ ガソリンの噴出に注意する
- ★ 周囲の安全を確認する
- ★ フタを開ける前にエンジンを停止する
- ★ フタを開ける前にエア抜きをする
- ★ 直射日光のあたる場所や高温の場所で保管はしない

※ 検討会委員の総意として、全てのガソリン携行缶本体に注意事項（例）の内容を表示すべきであると合意された。

2 KHK等の今後の取組み

KHKの試験確認を受けている製造業者、輸入業者及びKHK等関係機関は、消防庁と連携し、【注意事項】（例）をガソリン携行缶本体に表示する次の取組みを推進していくこととする。

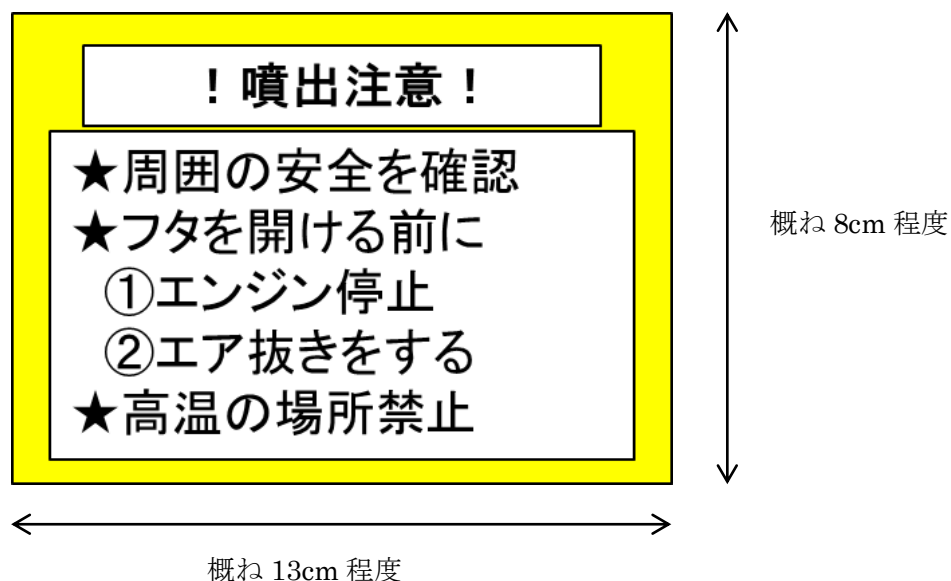
(1) 今後、新たに製造等するガソリン携行缶への対応

注意事項（例）の内容等を記載したシールを製造業者及び輸入業者の責任において作成し、工場出荷前にガソリン携行缶本体に貼付する。

(2) 工場から出荷されている販売前（流通倉庫保管品及び販売店在庫品）のガソリン携行缶への対応

注意事項（例）を記載したひな形（案）シールを製造業者、輸入業者及び関係機関が作成し、顧客へ販売する前にガソリン携行缶本体に貼付する等の仕組みを消防庁と連携し構築する。

【注意事項】（例）のひな形



総務省消防庁からは、本検討会の提言を踏まえ、幅広く業界団体等を通じてガソリン携行缶の製造メーカー、輸入業者、販売業者等に対し、携行缶本体への注意事項の表示について要請するとともに、既にユーザーの手元にあるガソリン携行缶等についても同様の表示がなされるような取組みについて関係機関と相談して進めていきたい旨の発言がありました。

問合せ先

危険物保安技術協会業務部
担当；山本、杉山、佐藤

TEL 03-3436-2353

FAX 03-3436-2251

平成25年9月9日

「ガソリン携行缶の使用上の注意事項に関する検討会」の開催

先般、京都府福知山市の花火大会会場で死傷者を出す火災事故が発生し、その火災原因については、消防庁及び消防機関において調査中ですが、発電機にガソリンを注入するため、携行缶のエア抜きをせずに注ぎ口を開けた途端、ガソリンが霧状に噴出し火災に至ったと報道されています。

このことから、ガソリン携行缶の試験確認業務を実施している機関（KHK）といたしましては、同様の事故を防止するため、携行缶でガソリンを扱う際に使用者が注意しなければならない事項及びその表示方法等について、標記検討会を開催し検討することといたしましたのでお知らせします。

1 日 時

平成25年9月12日(木) 14時00分

2 場 所

危険物保安技術協会 大会議室
東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル

3 検討内容

- (1) ガソリン携行缶本体に表示すべき事項等について
- (2) その他検討すべき事項

4 取材に当たっての留意事項

- (1) 取材を希望される方は9月11日16時までに、社名、氏名及び連絡先を下記連絡先までご連絡ください。
- (2) カメラ撮影等は冒頭のみに限らせていただきます。
- (3) 当日は、検討資料を配付します。
- (4) その他、当日は危険物保安技術協会職員の指示に従うようお願いします。

【連絡先】

危険物保安技術協会

担当：業務課長 杉山

総務課長 西澤

TEL : 03-3436-2353

FAX : 03-3436-2251

「ガソリン携行缶の使用上の注意事項に関する検討会」委員名簿

職名	所属・氏名
座長	諏訪東京理科大学 教授 須川 修身
委員	総務省消防庁 危険物保安室 課長補佐 三浦 宏
〃	消防大学校消防研究センター 技術部長 山田常圭
〃	東京消防庁予防部 危険物課長 山口 克己
〃	川崎市消防局予防部 危険物課長 高橋 俊勝
〃	京都市消防局予防部 指導課長 世木 智
〃	全国消防長会 事業部長 樋口 孝利
〃	石油連盟技術環境安全部 参与 水上 博文
〃	全国石油商業組合連合会 環境・安全対策グループ 木元 和夫
〃	一般社団法人・日本ドゥ・イット・ユアセルフ協会 事務局長 大津 直也
〃	危険物保安技術協会 企画部長 川田 等
〃	危険物保安技術協会 業務部長 山本 豊